

平成19年度健全化判断比率等の状況(三島市)(資料編)

1 実質赤字比率

対象会計に赤字額は発生していない。

【黒字額の算定】①と②の合算額 2.0億円

【早期健全化基準の算定】

$$\left\{ \frac{(19,626,844千円 + 10,000,000千円)}{30 \times 19,626,844千円} \times 100 + 20 \right\} \div 2 = 12.52\%$$

各会計実質収支額・剰余額

会計名	実質収支額・剰余額(千円)
① 一般会計	194,812
② 墓園事業特別会計	1,724
③ 国民健康保険特別会計	349,507
④ 老人保健特別会計	22,891
⑤ 介護保険特別会計	262,490
⑥ 交通災害共済事業特別会計	0
⑦ 駐車場事業特別会計	4,474
⑧ 下水道事業特別会計	82,144
⑨ 楽寿園特別会計	12,441
⑩ 水道事業会計	1,680,275

2 連結実質赤字比率

対象会計に赤字額は発生していない。

【黒字額の算定】①～⑩までの合算額 26.1億円

【早期健全化基準の算定】

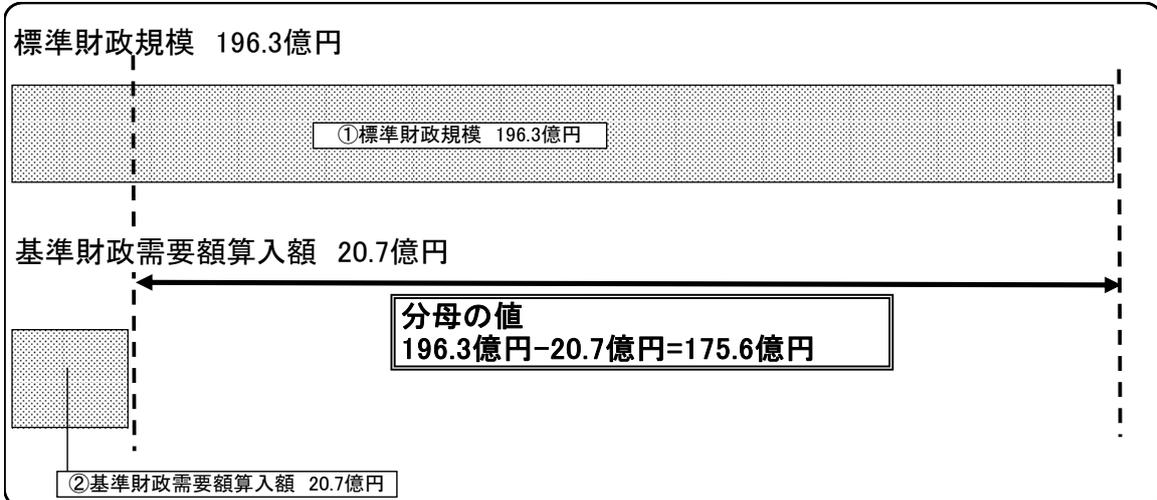
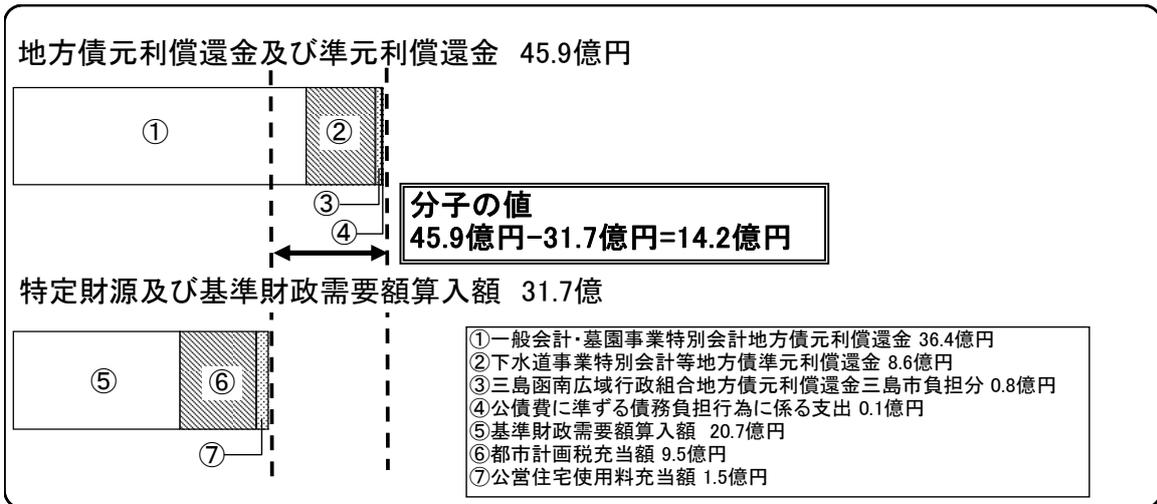
$$12.52 + 5.0 = 17.52\%$$

3 実質公債費比率

$$\frac{6.85043(\text{H17単年}) + 7.28352(\text{H18単年}) + 8.08708(\text{H19単年})}{3} = 7.4\% \quad \text{小数点以下第2位切り捨て}$$

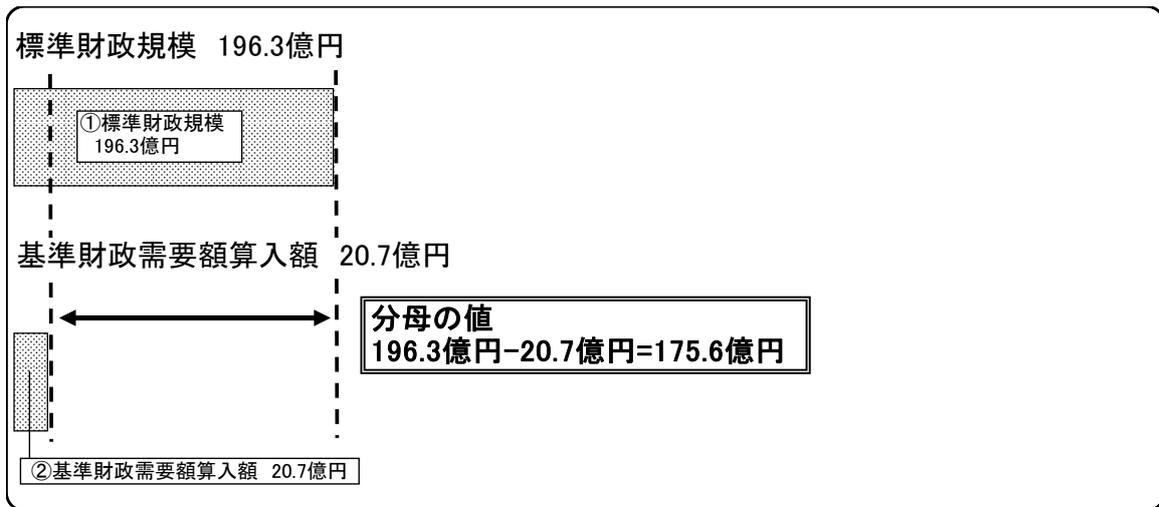
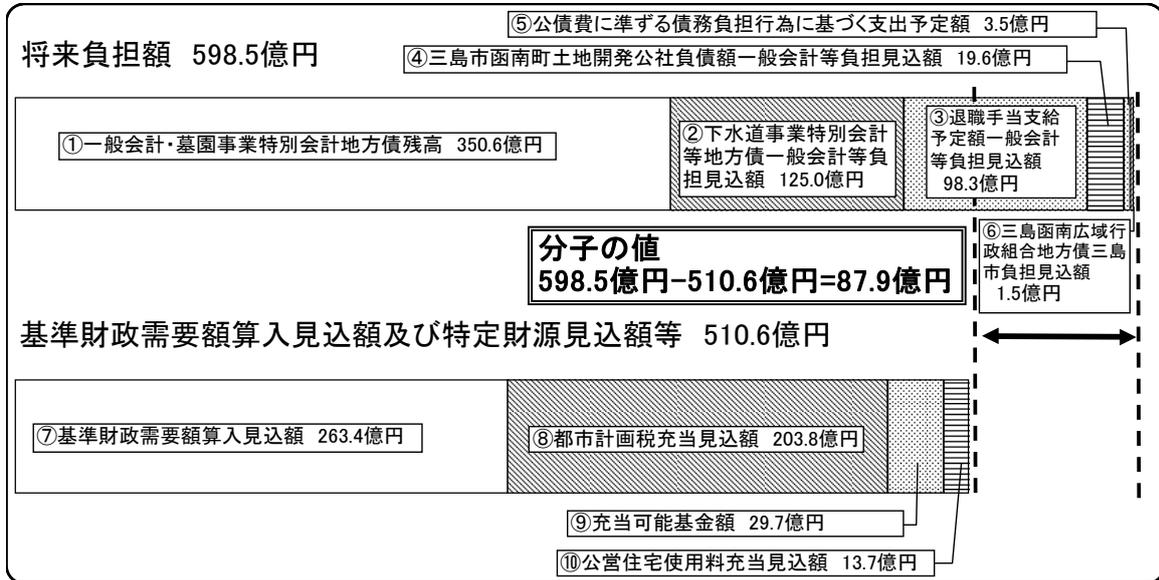
【平成19年度単年度の詳細】

$$\frac{14.2\text{億円}(1,419,946千円)}{175.6\text{億円}(17,558,199千円)} \times 100 = 8.08708$$



4 将来負担比率

$$\frac{87.9\text{億円}}{175.6\text{億円}} \times 100 = 50.0\% \quad \text{小数点以下第2位切り捨て}$$



5 資金不足比率

対象会計に赤字額は発生していない。

※「1 実質赤字比率」及び「2 連結実質赤字比率」における表「各会計実質収支額・剰余額」参照 ⑧～⑩